

TOM LOOSEMORE

- Founder of UK's Government Digital Service

LONDON
SPEAKER
BUREAU



トムルーズモアは、英国政府デジタルサービス「GDS」を設立し、2015年まで副局長を務めました。最近では、デジタル変革において世界最大の小売協同組合の1つをサポートしています

GDSは、英国政府が人々のニーズを満たす世界クラスのデジタルサービスを確実に提供するために設立されました。GDSは現在、デジタル電子政府の変革における世界的リーダーとして認められており、国連の電子政府ランキングで英国を8位から1位に引き上げています。GDSは、独自のデジタル部門を設立した米国、カナダ、オーストラリア、シンガポールの政府からモデルとして引用されています。

Topics

- Digital
- Digital Transformation
- E-Government
- Government
- Management
- Strategy
- Technology

ルーズモアは2012年に英国政府デジタル戦略を作成し、アジャイルプロジェクトを主導して、英国政府のための単一のウェブサイトであるGOV.UKを作成しました。彼はまた、成功したアジャイル変革プログラムとして1947年以降の福祉国家の最大の改革をリセットするなど、他のいくつかの公共サービスのデジタル変革を率いていました。

Loosemoreは、インターネット時代の働き方を使用してサービスを変革する際に、世界中の政府や大規模機関の上級指導者に助言しています。彼は、TheyWorkForYou.comを含む革新的なe民主主義の多くのWebサイトの推進力であり、後にグローバルな市民技術慈善団体であるmySocietyの設立を支援しました。

ルーズモアは英国政府に参加する前は、英国の通信規制当局であるOFCOMのシニアデジタルアドバイザーであり、Channel 4のデジタルイノベーションファンドを運営していました。2001年から2007年の間、BBCの最初のスポーツWebサイトを1990年代後半に立ち上げた後、BBCのインターネット戦略を担当しました。